

「スマホ時代の読書 Ⅲ」

スマホが生活の中心になった今だからこそ、「読書」の価値はむしろ高まっていると感じます。今回は、スマホ時代における読書の意義と、現代的な本との付き合い方について考えてみましょう。



【Ⅲ スマホ時代に読書が持つ意味】

情報の質と深さを 得る手段	SNS やニュースアプリでは断片的な情報があふれていますが、本は一つのテーマを深く掘り下げることができます。思考力や理解力を養うには、読書が不可欠です。
集中力の トレーニング	スマホは通知や誘惑が多く、注意が散漫になりがちです。本を読む時間は、意識的に「一点集中」する貴重な訓練になります。
心の余白を つくる	読書は、忙しい日常の中で立ち止まり、自分の内面と向き合う時間を与えてくれます。スマホでは得られない「静けさ」がそこにあります。

【Ⅳ 現代的な本との付き合い方】

デジタルと紙の 使い分け	通勤中やスキマ時間には電子書籍、じっくり読みたいときは紙の本。シーンに応じて使い分けることで、読書がもっと身近になります。
読書記録を つける	アプリやノートで読んだ本の感想や気づきを記録すると、記憶に残りやすく、再読のきっかけにもなります。
SNS で読書を シェアする	読んだ本の一節や感想を投稿することで、他の読者とつながることができます。読書が「個人の体験」から「共有の文化」へと広がります。
オーディオブック を活用する	忙しい人には耳で聴く読書もおすすめ。移動中や家事の合間に、物語や知識に触れることができます。

【Ⅴ 読書習慣を身につけるための具体的な方法】

時間を「決める」 より「見つける」	「すき間時間」を読書タイムに
ハードルを下げる	「1 日 1 ページ」、「1 日 10 分」でも OK
お気に入りの 場所を作る	「読書が心地よい場所」を見つける。

新刊図書(7月～8月)

著 者 名	著 書 名	出 版 社 名
高村 薫	リヴィエラを撃て(上)	新潮社
高村 薫	リヴィエラを撃て(下)	新潮社
井原 忠政	三河雑兵心得 7 伊賀越仁義	双葉文庫
井原 忠政	三河雑兵心得 8 小牧長久手仁義	双葉文庫
井原 忠政	三河雑兵心得 9 上田合戦仁義	双葉文庫
吉田 修一	国宝 上	朝日新聞出版
吉田 修一	国宝 下	朝日新聞出版

鯨城会図書ボランティアからの寄贈新刊図書(7月～8月)

著 者 名	著 書 名	出 版 社 名
宮島 未奈	成瀬は天下を取りにいく	新潮文庫
野崎 まど	小説	講談社
凧良 ゆう	汝、星のごとく	講談社
東野 圭吾	マスカレード・ライフ	集英社
町屋 良平	私の小説	河出書房新社

※ 本や読書にまつわる投稿を700字程度でお寄せください。詳しくは事務室まで